

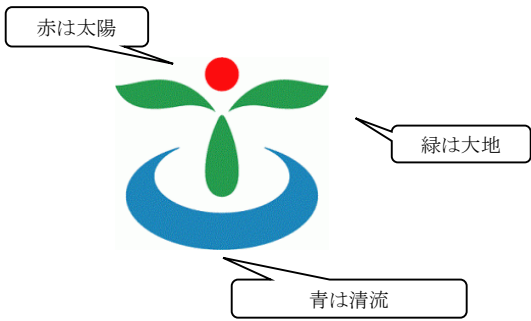
統計古河

令和6年度版



茨城県古河市

市章



新市の将来像である「風格と希望に満ちた”いきいき古河”」にふさわしいデザインとして、古河市の「古」の文字をモチーフに、赤は太陽、緑は大地、青は清流をイメージし、豊かな自然の中でいきいきする古河市民を象徴的に表現したものの。

(平成18年1月21日制定)

市の木・市の花・市の鳥・市の魚

市の木	市の花	市の鳥	市の魚
ケヤキ	ハナモモ	カワセミ	フナ
 <p>ケヤキは、この地の歴史を年輪に刻んできました。樹齢が長く、樹勢は旺盛で、樹形も美しく樹木の王者の風格があります。大地にしっかり根を張り、枝が四方に勢よく広がる様子は、古河市民の和と古河市の限りない発展を象徴しています。</p> <p>(平成20年5月1日制定)</p>	 <p>古河城主が地域を豊かにするために育てさせたのが古河のモモの始まりといわれ、歴史的にも関わりの深い花です。「桃まつり」には市内外より多くの人が集まるなど知名度も高く、その鮮やかさは、風格や希望に満ちた古河市を象徴し古河市のさらなる発展を象徴しています。</p> <p>(平成20年5月1日制定)</p>	 <p>「飛ぶ宝石」といわれ、コバルトブルーで気品のあるカワセミ。澄んだ川に棲んでおり、古河公方公園(古河総合公園)などにも生息しています。「市の明るいイメージに合う」との意見から採用されました。</p> <p>(平成27年10月1日制定)</p>	 <p>渡良瀬川や利根川に生息するフナ。川魚料理として親しまれている古河ブランドの「鮎の甘露煮」は有名。市の魚に制定することで「さらに市の知名度アップにつながる」との意見から採用されました。</p> <p>(平成27年10月1日制定)</p>

姉妹都市

<p>栃木県さくら市 (旧喜連川町)</p>	<p>さくら市は、人口約4万4,500人の栃木県北東部に位置する都市です。古くから交通の要衝として栄え、荒川など4つの河川が南北に貫流する自然豊かなまちです。天正19年、豊臣秀吉の命により、五代古河公方足利義氏の娘、氏女と喜連川国朝が結婚。以後、古河の足利家は喜連川へ移り、喜連川氏を名乗るようになりました。</p>	<p>昭和60年 旧古河市締結 平成17年3月28日 氏家町と合併 平成18年1月21日 新「古河市」締結</p>
<p>福井県大野市</p>	<p>大野市は、人口約3万1,200人の福井県東部に位置する都市です。霊峰白山の支脈に囲まれた盆地にあり、九頭竜川が南から北へ貫流しており、自然豊かで歴史と伝統のある街です。古河藩主、土井家の初代当主である利勝の子、利房が越前大野藩の祖となっており、歴史的に深いつながりをもっています。</p>	<p>平成2年 旧古河市締結 平成18年1月21日 新「古河市」締結</p>
<p>山形県真室川町</p>	<p>真室川町は、真室川音頭や梅で知られる、山形県最北部の町です。人口は約7,200人で、農林業が盛んです。元和3年(1617年)、この地の城主鮭延秀綱が、古河城主土井家に預かりの身となりました。秀綱没後、大堤に鮭延寺が建てられたという歴史的な縁があります。</p>	<p>昭和63年 旧総和町締結 平成18年1月21日 新「古河市」締結</p>

(注)各都市の人口は、令和2年国勢調査結果(10月1日現在)を参考。

1 概況

1 沿革	1
2 3市町のあゆみ・古河市のあゆみ	2
3 位置	8
4 土地	8
5 地目別土地面積	8
6 気象	9
7 古河市早わかり	10

2 人口

8 人口・世帯の推移（常住人口）	15
9 年齢3階層別人口	16
10 人口動態	17
11 婚姻・離婚	17
12 町・丁・字別世帯数及び人口（住民基本台帳人口）	18
13 都道府県別転入・転出人口	21
14 年齢(5歳階級)別死亡・転入・転出人口	21
15 年齢別男女人口	22
16 市内の国籍別外国人数	23
17 人口集中地区人口（DID人口）	24
18 昼間・夜間人口	24
19 県内各市の男女別人口及び世帯数	25

3 産業・労働

20 規模別事業所数・従業者数	26
21 産業大分類別事業所数及び従業者数	26
22 事業所数・従業者数の推移	27
23 県内各市の産業別事業所数	27
24 卸売業,小売業における業種別事業所数・従業者数・年間商品販売額・売場面積の推移	28
25 卸売業,小売業における産業小分類別事業所数・従業者数・年間商品販売額及び売場面積	29
26 卸売業,小売業における県内各市の事業所数・従業者数・年間商品販売額	30
27 古河市の製造業	31
28 製造業の推移（従業者4人以上の事業所）	32
29 県内各市の製造業（従業者4人以上の事業所）	33
30 農家数及び販売農家世帯員数の推移	34

31	農産物出荷先別経営体数	35
32	農業経営体の経営耕地の状況	35
33	販売目的の作物の種類別作付農業経営体数と作付面積	36
34	家畜等を販売目的で飼養している経営体数と飼養頭羽数	36
35	県内各市の農業	37
36	労働力状態・男女別15歳以上人口	38
37	経済活動別市内総生産（実数）	39
38	市内総生産及び対前年度増加率	39
39	市民所得（要素別実数）	40
40	一人当たり市民所得	40

4 運輸・通信・建設

41	自動車課税台数	41
42	原動機付自転車・軽自動車等登録台数	41
43	JR古河駅の1日平均乗車人員	42
44	路線バスの利用状況	43
45	郵便施設数	44
46	市道の整備	45
47	建築届出件数の推移	46
48	都市計画道路整備状況	47
49	都市計画区域面積	48
50	公園の状況	49

5 教育・文化

51	幼稚園の学級数・園児数・教職員数	50
52	小学校別の学級数・児童数・教職員数	50
53	小学校別の学年別児童数	51
54	中学校別の学級数・生徒数・教職員数	51
55	児童・生徒数の推移	52
56	中学校の進路別卒業生数	52
57	図書施設の利用状況	53
58	図書施設の蔵書数	53
59	市立図書館・図書室の登録者状況	53
60	古河歴史博物館入館者の状況	54
61	篆刻美術館入館者の状況	54
62	古河街角美術館入館者の状況	54

63	古河文学館入館者の状況	54
64	指定文化財一覧	55
65	社会体育施設利用状況	58
66	公民館・集会施設等の利用状況	59
67	サークル館の利用状況	59
68	隣保館の利用状況	59
6 上下水道・住宅		
69	上水道の状況	60
70	上水道の普及状況	60
71	下水道の普及状況	61
72	木造及び非木造家屋課税状況	62
73	市営住宅	63
7 福祉・医療・保健・衛生		
74	国民健康保険	64
75	国民年金	64
76	生活保護の状況	65
77	古河福祉の森診療所の利用状況	66
78	尾崎国民健康保険診療所の利用状況	66
79	主要死因別死亡者数	67
80	がん検診受診状況	68
81	健康診査受診状況	68
82	ごみ処理状況	69
83	し尿処理状況	72
84	火葬場利用状況	73
8 治安・災害		
85	火災発生状況	74
86	原因別火災発生件数	75
87	救急出動件数	76
88	消防職員・消防団員数及び主な消防機械数	77
89	交通事故発生状況（人身事故）	78
90	類型別交通事故発生状況（管内人身事故）	78
91	原因別交通事故発生件数（管内人身事故）	78
92	刑法犯罪認知件数	79

93 公害苦情発生件数	80
-------------	----

9 財 政

94 一般会計予算及び決算	81
95 特別会計・企業会計予算及び決算	82
96 税目別市税収入額	83
97 普通会計性質別歳出決算	84
98 財政力状況	84
99 市有財産状況	85

10 選挙・議会

100 衆議院議員選挙投票状況	86
101 参議院議員選挙投票状況	86
102 県知事選挙投票状況	86
103 県議会議員選挙投票状況	86
104 市長選挙投票状況	86
105 市議会議員選挙投票状況	86
106 選挙人名簿登録者数	87
107 議会等の開催状況	88
108 常任委員会及び特別委員会開催日数	88
109 会派別市議会議員数	88
110 年齢別・期別議員数	88
111 県内市町村議会の議員数	89

11 行 政

112 市職員数	90
113 古河市行政組織機構図	91
114 情報公開制度の実施状況	92
115 個人情報保護制度の実施状況	92
116 審議会等における女性委員の占める割合	93
117 女性管理職の在職状況	93

本書の利用にあたって

- 1 本書は、他の官公庁、民間団体等から提供された資料及び各種統計調査結果報告書並びに本市各課所から収集した資料を中心に収録し、資料の出所は、各表に提供機関名、書名及び統計調査名により表示しました。
- 2 統計表中に記載した期間については次の区分を示したものです。
年度 : 4月～翌年3月
年次 : 1月～12月
年月日 : 期日現在日を表の欄外右上に記載
- 3 数値は四捨五入してあるので、数値とその内訳を合計したものが一致しない場合があります。
- 4 統計表中で説明を必要とする事項については、各表に記載しました。
- 5 統計表中の符号は次のとおりです。

[－]	又は空白	該当数字のないもの
[…]		不明なもの
[0]		該当数字が掲載単位に満たないもの
[X]		数量が少ないので秘密保護のため掲載を控えたもの
[△]		減少
- 6 推計方法等の見直しにより、既報の計数についても遡及して改定してあります。このため、計数を利用する場合は最新の数値をご参照ください。